



# 1日で分かる工場長・製造業幹部の役割と5つの仕事

開催日：2020年10月6日(火) 10:00~17:00

会場：りそな総合研究所 東京本社セミナールーム

講師：(株)ウィレンス 代表取締役  
中小企業診断士  
しまの うち ひで ひさ  
**島ノ内 英久 氏**

略歴：

九州大学大学院生産機械工学専攻修了(工学修士)後、ヤンマー(株)滋賀県長浜工場でディーゼルエンジンの生産技術を担当。同社退職後、米国イリノイ大学国際経営管理者養成プログラムへ私費留学。帰国後、プライスウォーターハウスクーパース・コンサルタント(株)等での製造業に対する業務改革コンサルタントを経て、2003年、経営改善実践型コンサルティング会社(株)ウィレンス創業。改善活動を通じて製造業のリーダー育成を専門とし、現在10社超の顧問先を支援。現場を熟知した実務型コンサルタントとして活躍中の52才。

## ◆特色

製造業においては、顧客要望や海外工場の水準などが年々高度化する今、『自分が今働く工場は数年後に不要になるかもしれない!』という前向きな危機感と具体的な取り組みが必要です。

本セミナーでは、中小製造業の製造幹部、工場長として求められる意識や役割、取り組みなどについて、講師の支援事例紹介も含め、具体的かつ実務的に学んでいただけます。工場の今後を担う管理職の方やリーダーの方にもオススメです。

## ◆カリキュラム

※録音・録画はご遠慮下さい。

### 1. 中小製造業が目指すべき顧客にとっての 真の存在価値とは

- (1) 現在の中小製造業を取り巻く経営環境の変化
- (2) 顧客は工場監査でどこを見ているか  
(中小製造業A社の事例紹介)
- (3) 工場管理全体をレベルアップする必要性の再確認

### 2. 工場チェックリストで自社工場全体の現況を確認

- (1) 中小企業の特性を踏まえた工場チェックリストで  
自己採点 **【演習】**

### 3. 重点管理項目、重点改善項目を明らかにする

- (1) 管理と改善で成長する工場を目指す
- (2) 重点管理、重点改善項目の考え方と実務

### 4. 年間計画と3年計画を見える化する

- (1) 年間計画と3年計画の両方が必要な理由
- (2) 年間計画と3年計画をそれぞれを作成し、見える化するための具体的な方法

### 5. 週次と月次で計画を進捗管理し、レベルアップを図る

- (1) 進捗管理の基本はVPDCAサイクル
- (2) 改善活動の進捗管理はYK、SK、MKサイクル

### 6. 本日学んだことを明日からどう活かす!? **【演習】**

- (1) 工場管理、改善の実行計画(私案)を各自作成

**受講料** 会員…24,200円 一般…31,900円 \*参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む

会員の方：入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。  
一般の方：受講票とともにご請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までに振込みください。  
\*キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。  
なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響、または、諸般の事情により、開催を中止させていただく場合がございます。

## りそな総研ビジネスセミナー FAXお申込み廃止のお知らせ

お客様の個人情報保護とペーパーレス化のために、FAXによるお申込みを廃止しました。  
お手数をおかけいたしますが、弊社HPからのお申込みをお願いいたします。

1. セミナー申込URL <https://www.rri.co.jp/seminar>

りそな総研セミナー

検索

2. 会員の方は、会員番号・パスワードをご入力いただくとスムーズです。

3. お申込み方法・会員番号・パスワード等、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：りそな総合研究所 研修セミナー部(東京) 03-5653-3951